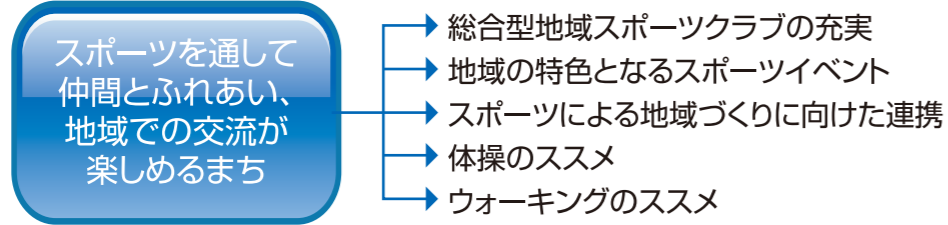


### ③ スポーツを通して仲間とふれあい、地域での交流が楽しめるまち

- ◆ 様々な種目に参加する、教える、運営するなど多様な形でスポーツに関わることでできる総合型地域スポーツクラブの設立支援・活動の拡大に取り組むとともに、クラブの認知度向上に向けた支援を行います。
- ◆ 地域住民同士が様々な立場に関わり、お互いに知り合い交流を深め、地域コミュニティの形成を促進できるような特色あるスポーツイベント・大会を開催します。
- ◆ スポーツを通じた魅力ある地域づくりを推進するため、区役所・スポーツセンター・スポーツ団体など地域でスポーツや健康づくりに取り組む団体相互の連携を深め、地域社会の活性化につながるようなスポーツ事業を検討します。



### (1) 総合型地域スポーツクラブの充実

地域の特性や市の地域資源を活用しながら「人づくり」「仲間づくり」「地域づくり」「健康づくり」を理念とした総合型地域スポーツクラブを育成するとともに、クラブ間のネットワークを形成し、連携体制を強化します。

既存クラブに対しては、情報交換や運営の助言等を行うほか、準備段階にあるクラブに対しては、立ち上げのサポート、講師派遣、用具の貸与、イベント事業の開催等の育成支援を行います。

#### ◆ 既存クラブの活動充実

主な取組		概要
川崎区	川中島総合型スポーツクラブ	川中島中学校区を拠点として、ボール遊びやフラッグフットボール、陸上競技など幅広いスポーツ教室を展開し、世代を超えて多くの市民と一緒にスポーツを楽しめるようなクラブづくりを行います。また、地域の人材発掘とともにスポーツを通じた地域の次世代育成を推進します。
幸区	幸総合型スポーツクラブPLUM	地域住民の交流や青少年の健全育成に貢献できるよう活動に取り組めます。幸スポーツセンターなどを拠点にパドルテニス、ソフトバレー、グラウンドゴルフなどのスポーツを行います。
中原区	平間スポーツレクリエーションクラブ	市内設立第1号となる総合型クラブで、平間小学校を拠点に学校、地域と連携しながらソフトテニス、ヨガなどの教室を開催します。
	川崎市広域型スポーツクラブかわさきスポーツドリーマーズ	中原区内を拠点としつつ、川崎市全体での活動を目指して活動するクラブです。 川崎市スポーツ協会や種目別競技団体と連携しつつ、陸上競技や水泳、テニスなどを中心に活動します。
高津区	高津総合型スポーツクラブSELF	「S(スポーツ)・E(エンジョイ)・L(ライフ)・F(フレンドリー)」をテーマに、高津中学校区の小中学校を拠点として球技やニュースポーツ、ダンスや武道など幅広いプログラムを提供します。
宮前区	菅生スポーツコミュニティクラブ	菅生小学校と稗原小学校を拠点に、色々な種目の楽しさを体感できる月に1度の体験会と、見つけた楽しさを続けられる毎週開催の種目別コースを展開します。
多摩区	中野島総合型スポーツクラブビルネ	地域の特産物である梨(ビルネ)のように地域に根ざすことができるよう、中野島小学校と下布田小学校などを会場として、フロアボールやフリンゴ、スポーツ吹矢等のニュースポーツを中心に多世代で楽しめるスポーツ教室を実施します。
麻生区	金程中学校区わ・わ・わ・クラブ	スポーツを通じた地域の「和・輪・話」づくりを目指し、金程地区の中学校や小学校を会場にバドミントンや卓球などの定期教室のほか体験教室を実施します。

◆新規クラブの設立支援

主な取組	概要
設立準備会の発足支援	クラブ設立の準備段階として、地域で核となる関係団体に対して総合型クラブの概要・理念・運営方法等の指導・助言、育成アドバイザーの派遣等を行います。
クラブの設立支援	総合型クラブの設立に向けて広報活動や指導・助言を行います。
クラブ間のネットワークの形成	総合型クラブの育成連絡協議会を開催し、クラブ間の情報共有や各クラブの周知活動を行います。 クラブの認知度向上に向けて、市政だよりやホームページ、広報紙で市民への情報発信を行います。



(2) 地域の特徴となるスポーツイベント

地域で住民同士が交流し、協働してスポーツを開催・実施することで、コミュニティの形成・活性化を図るため、「する」、「観る」、「支える」など、様々な立場や役割で市民が関わることができるとスポーツ事業・イベントを開催します。

主な取組	概要
川崎区 パワフルかわさき区民綱引き大会	かわさき市民まつりにおいて、川崎区内でともに暮らす町内会や子ども会、クラブチーム、企業など多様な主体が参加する綱引き大会を開催します。
幸区 幸区リレーカーニバル	幸区における地域主体の一大スポーツイベントとして、小学生・中学生から大人まで、区内の各地域から1,000名以上が参加するリレー種目限定の運動会の開催を支援します。
中原区 中原区民総ぐるみスポーツ大会	多様な種目を体験することができるスポーツラリーとともに、幅広いチームが参加するドッジボール大会を開催し、中原区民のスポーツを通じた健康・体力の増進、仲間との親睦の輪づくりを推進します。
高津区 高津地区・橘地区親子運動会	運動・スポーツを通して親子のコミュニケーションを促進し、近隣住民同士の親睦を深めるため、親子参加型、町内会対抗型の地区別運動会を開催します。
宮前区 みやまえスポーツふえすていばる	フットサルやバレーボール等の球技、ニュースポーツ、ウォーキング大会など様々な種目のスポーツ大会を年間を通じて開催し、多様なスポーツに親しむ機会を提供します。
多摩区 稲田地区ニュースポーツフェスティバル 生田地区親子運動会	スポーツを通じて地域の連帯を深めるため、町内会・自治会対抗によるニュースポーツ大会や親子運動会を開催します。
麻生区 あさおスポーツフェスティバル	健康と体力の向上、活力ある地域づくりを目的として、麻生区内の様々な団体と連携し、市民が自主的に行う様々なスポーツ大会を支援します。



### (3) スポーツによる地域づくりに向けた連携

スポーツが持つ「連帯感や一体感を形成する力・パワー」を地域づくりやコミュニティの活性化に活かすため、スポーツ団体と区役所、地域の関係団体の連携・協働を深め、地域づくり事業を展開します。

	主な取組	概要
川崎区	アサヒビールシルバースターとの連携	川崎区内で活動している「アサヒビールシルバースター」と連携し、選手と子どもたちがふれあう体験イベントなどを実施します。
幸区	川崎フロンターレ 幸アシストクラブ	幸区内の町内会連合会、社会福祉協議会、商店街連合会などにより構成され、区内で活動する各種団体と川崎フロンターレが互いに協力して地域イベントや大会を開催し、区民のスポーツ推進、地域の連携や活性化を図っていきます。
中原区	富士通フロンティアーズ・法政大学トマホークスとの連携	中原区内を活動拠点とする両チームとの連携を深め、交流戦の開催や住民とともに行う地域貢献事業、アメリカンフットボール・フラッグフットボールの普及に向けたイベントを開催します。
	川崎フロンターレ 中原アシストクラブ	中原区内の商店街や法人、団体により構成されたアシストクラブ。今後も住民転入が続くと予想される中原区の特徴を踏まえ、区のイメージアップと新規住民と既存住民の懸け橋としてフロンターレを活かし、地域交流の機会拡充とコミュニティ活性化を図ります。
高津区	たかつスポーツねっと	行政のほかスポーツ団体、NPO、企業や学校など高津区内でスポーツと健康づくりに取り組む主体が官民の枠を超えてネットワークを形成します。 一元的な情報発信と団体間の連携を促進し、市民の健康づくり・仲間づくりと地域づくりを進めます。
宮前区	フロンタウンさぎぬまとの連携	川崎フロンターレが運営するフットサル施設「フロンタウンさぎぬま」と区役所間で協定を締結し、同施設を地域資源と位置付け、スポーツ・健康づくりをはじめ広範な分野において積極的に相互の連携・協力を進めます。
麻生区	スポーツのまち麻生推進会議	町内会や子ども会、スポーツ推進委員会など麻生区内でスポーツ事業を実施している団体と区役所間で連携し、区内のスポーツ事業の企画提案・意見交換を行います。
	川崎フロンターレ 麻生アシストクラブ	麻生区内の企業・団体が中心となり、川崎フロンターレと連携し、魅力ある「スポーツのまちづくり」を推進するとともに、スポーツを通じて豊かな人間性を育む環境づくりを進めます。

### (4) 体操のススメ

体操グループの立ち上げ支援や体操マップ、ご当地オリジナル体操の制作を通じ、身近な住民交流と健康づくりの場として広まっている市民主体の体操の普及・活性化を支援します。

	主な取組	概要
	介護♥予防かわさき体操	「上を向いて歩こう」と「好きですかわさき愛の街」を用いた、介護予防のための川崎市オリジナル体操の普及に取り組みます。
川崎区	ほほえみ元気体操	健康づくり・介護予防のために作成したほほえみ元気体操を推進ボランティアとともに普及していきます。 椅子に座って行う体操と、立ち姿勢で行う体操の2種類があります。
幸区	健康づくり体操 「日本一だよ、幸区」	地元の歌手が歌う「日本一だよ、幸区」にあわせヘルスパートナーさいわい(幸区運動普及推進員)が作成した健康づくり体操の普及活動を支援します。
中原区	なかはらパンジー体操	高齢者の健康づくりや地域交流を目的に、区の花パンジーが元気に咲く様子をモチーフに作成した区のオリジナル体操について、市民ボランティア「なかはらパンジー隊」とともに普及活動を行います。
高津区	高津公園体操	生活習慣病や転倒・骨折の予防を目的として作成した、「有酸素運動」「筋力トレーニング」「柔軟運動」という運動の3大要素を組み込んだ区のオリジナル体操の普及に取り組みます。
宮前区	◆宮前区公園体操 ◆宮前区ストレッチ体操～風の中で～	健康づくりと介護予防を目指し、公園等で地域住民が自主的に行う体操の取り組みを支援します。 また、世代を問わず、運動が苦手な人でも安心して取り組めるようヘルスパートナーみやまえ(宮前区運動普及推進員)が作成した区のオリジナルストレッチ体操の普及に取り組みます。 四季の風や人の温もりを感じながら、ゆったりとした音楽に合わせて心地よい気持ちでできるよう、全身の筋肉や腱を伸ばす約7分間のストレッチ体操です。
多摩区	◆多摩区いきいき体操 ◆多摩区みんなの公園体操	健康づくりと介護予防、地域のネットワークづくり・活性化を目指して作成した2つの体操について、体験イベントやボランティア養成教室を開催し、地域への普及・拡大を促進します。
麻生区	◆かがやいて麻生ストレッチ体操 ◆公園体操	みんなが一緒にできるような区のイメージソング「かがやいて麻生」に合わせてあさお運動普及推進員の会が作成したストレッチ体操について、公園での定期開催や区民まつり、出張体験教室などの場で地域への普及を進めます。

## (5) ウォーキングのススメ

ウォーキングは、場所・時間・年齢を問わず誰もが手軽に取り組める運動です。

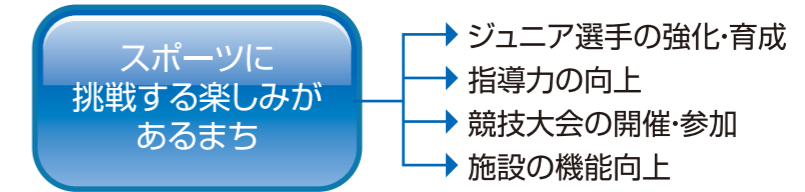
まちを歩くことは、健康づくりとともに地域の魅力を発見し、まちへの愛着を形成する効果もあります。

まちの魅力めぐりと健康づくりを兼ねて行われるウォーキングの普及を支援するため、ウォーキングマップの作成やウォーキング教室を開催します。

主な取組		概要
川崎区	◆公園ウォーキング ◆「ウキウキウォーキング」ガイドブック	区の公園を拠点に、体力に自信のない人でも楽しくウォーキングができるよう、川崎区ウォーキング推進員とともに毎月公園ウォーキングを実施します。 また、コースごとの見どころ、バリアフリーなどの安全面での配慮を盛り込んだガイドブック「ウキウキウォーキング」を発行し、ウォーキングによる健康づくり・介護予防を支援します。
幸区	ウォーキング体験講座	区内のウォーキンググループの活動を支援するとともに、健康づくりや介護予防を目的として、ウォーキングの正しい姿勢や歩き方を学び、実際にウォーキングを体験する講座を開催します。
中原区	歩こう会	歩くことによる健康増進と体力向上につなげようと、中原区内を中心に月1回の定例ウォーキングを開催します。 楽しく歩くことに主眼を置き、誰でも自由に参加可能で友人づくりを目的に参加する人も多いウォーキングです。
高津区	歩こう会	区内の市民活動団体「高津地区一日一万歩歩こう会」と連携し、区内をはじめ市内外の名所・旧跡を歩く定例ウォーキングイベントを開催します。
	橋の散歩道ウォークラリー	地図を見ながら地域を歩き、途中でクイズやゲームをしながら子どもたちに地域の魅力を再発見してもらうウォークラリーを開催します。
宮前区	◆ディスカバーウォークみやまえ ◆歩こう会	スポーツ推進委員や青少年指導員と連携し、子ども向けの地域発見型ウォーキング「ディスカバーウォークみやまえ」と大人向けの「歩こう会」を開催します。
多摩区	◆歩け歩け運動 ◆多摩区健康ウォーク体験教室	普段見過ごしがちな風景に目を留めながら地域を楽しく歩く「歩け歩け運動」と健康づくりと介護予防を目的とした月例の「多摩区健康ウォーク体験教室」を開催します。
	◆多摩区地区ウォーク ◆多摩区健康づくりウォーキングマップ	多摩区ウォーキング推進員が中心となり、身近な地区でウォーキングをする場として「多摩区地区ウォーク」を開催するとともに、区内の自然と名所を歩くウォーキングコースを紹介したマップを作成します。
麻生区	◆歩け歩け運動 ◆あさお体験ウォーク ◆わくわくウォーク	区内の自然や歴史・景観に触れながらまちを歩く「歩け歩け運動」「あさお体験ウォーク」と、ゲームやクイズをしながらチームでコースを回る「わくわくウォーク」などを実施します。
	◆公園ウォーキング ◆あさおウォーキングマップ	地域の健康づくりを推進するため、ウォーキング普及ボランティアと連携し、区内の公園を拠点に2～3km程度のウォーキングを実施します。 また、麻生区内のウォーキングコースをわかりやすく紹介したマップを発行します。

## 4 スポーツに挑戦する楽しみがあるまち

- ◆ スポーツを通して自分自身や記録に挑む市民の拡大を図ります。
- ◆ 市内出身選手が各種競技大会で活躍できるように、ジュニア選手の強化・育成を行うとともに、関係団体との協力を深め、競技力向上体制の充実を図ります。
- ◆ 日頃のトレーニングの成果を発揮できる機会として、競技大会を開催するとともに、全国規模・国際規模の大会へ参加する市民を支援します。
- ◆ 市民が継続的に技術力・競技力を高めることができるよう、スポーツ施設の機能向上に努めます。



### (1) ジュニア選手の強化・育成

次世代のアスリートとして活躍する選手が川崎市から生まれるよう、川崎市スポーツ協会や種目別競技団体、学校やプロチームと連携し、ジュニア選手の強化・育成に取り組みます。

主な取組	概要
ジュニア選手の強化支援	潜在能力のあるジュニア選手が県・関東・全国レベルで活躍できるよう、市内の種目別競技団体が行う計画的指導を支援します。
川崎フロンターレサッカークリニック	川崎フロンターレのコーチを市内の中学校に派遣し、部活動に取り組む子どもたちを指導し、サッカーの技術力向上に取り組めます。



## (2) 指導力の向上

指導者の資質向上に取り組むとともに、地域への派遣を充実します。

主な取組	概要
スポーツ指導者の派遣	市民のスポーツの指導者を確保するとともに、指導者の資質向上を目指し、地域のスポーツ団体の要請に応じて川崎市スポーツ協会加盟団体の専門指導者を派遣します。
競技指導者の育成支援	川崎市スポーツ協会と連携し、市内の種目別競技団体が行う指導者の育成事業を支援します。

## (3) 競技大会の開催・参加

日頃の努力による成果を発揮し、競い合い、目標を達成する喜びを感じる場として、競技大会を開催するとともに大規模なスポーツ大会への参加を奨励・支援します。

主な取組	概要
市民スポーツ大会	市民の生涯スポーツの意識高揚や健康増進、体力の向上を目的として、様々な種目で広く市民が参加できるスポーツ大会を開催します。
川崎国際多摩川マラソン	多摩川の河川敷を活用し、川崎市を代表するスポーツイベントであるランニングフェスティバルを開催します。気軽に参加できる大会として首都圏で高い人気を誇るハーフマラソンを開催します。 数千人が参加する大規模大会であり、自己の目標へ挑むことや他のランナーとの競い合いによる競技の醍醐味を味わうことができます。
多摩川リバーサイド駅伝	子どもから大人まで幅広い世代が参加し、国内最大級の大会として親しまれる駅伝大会を開催します。 1,000を超えるチームが参加する大規模大会であり、自分たちの立てたチーム目標へ挑むことや他のチームとの競い合いによる競技の醍醐味を味わうことができます。
市町村かながわ駅伝への参加	川崎市代表選手を選抜し、秦野市～相模湖を舞台に行われる神奈川県内の市町村対抗の駅伝大会に参加します。

主な取組	概要
中学生・高校生の大規模大会への出場奨励	川崎市を代表して関東大会・全国大会等に出場する中学校・高校の生徒に参加奨励費と派遣費を支給します。
川崎市障害者スポーツ大会	障害者スポーツの振興と社会参加を目的として、障害者向けのスポーツ大会を開催します。(水泳、陸上、フライングディスク、アーチェリー、ボウリング、卓球)
全国障害者スポーツ大会への派遣	国民体育大会とともに行われる全国障害者スポーツ大会に川崎市選手団を派遣します。
国際トランポリンジャパンオープン	国内外のトップクラスの選手が参加するトランポリンの競技大会を開催します。
国際大会・国民体育大会への出場奨励	国際大会(オリンピック・アジア大会等)や国民体育大会に出場する市内在住の選手等に奨励金を交付します。
川崎市スポーツ賞	スポーツで顕著な活躍をし、スポーツの向上・発展に寄与した個人や団体を対象に、川崎市スポーツ賞を贈呈します。



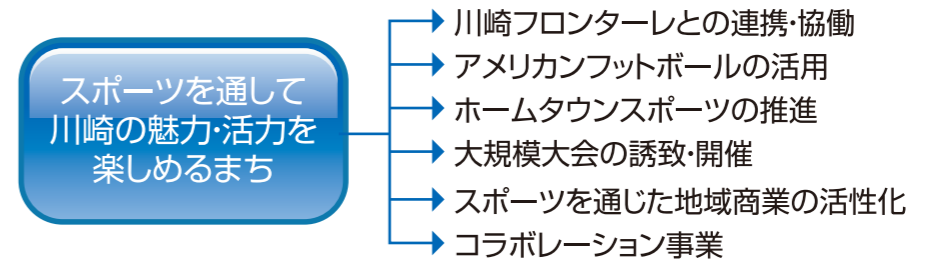
### (4) 施設の機能向上

競技力の向上をハード面から支えるため、公共スポーツ施設の改修・再編を行い、機能向上を図ります。

主な取組	概要
川崎マリエン JOC認定バレーボール 競技強化センター	ビーチバレースクールや各種大会の開催を支援するとともに、競技施設・トレーニング設備を備えたJOC認定バレーボール強化センターとして認定を受けた川崎マリエンを活用し、日本代表候補の選手強化を支援します。
富士見公園 長方形競技場の整備	アメリカンフットボールの活動拠点となっている川崎球場のフィールドを拡張するとともに、4,000席程度の常設観客席を整備し、競技者と観客の双方が利用しやすい施設とし、アメリカンフットボールやサッカーなどの大会が開催できる長方形競技場を整備します。
スポーツ・文化複合施設 の整備	富士見周辺地区の整備と連携しながら、スポーツ・文化・レクリエーション活動拠点の機能の強化を図るため、スポーツ・文化複合施設を整備します。 体育館機能としてハンドボールの公式大会に対応できる大体育室や、大会開催時の練習に利用できる練習場を整備します。
等々力陸上競技場の 再整備	陸上競技やJリーグの試合など、競技や観戦が円滑かつ安全に行えるよう、メインスタンドの建て替えや施設の機能向上、収容人員の拡大やコンコースの安全対策などの施設整備を行います。
等々力硬式野球場の 再整備	高校野球や社会人野球などの大会開催が可能な硬式野球場として、競技や観戦が円滑かつ安全に行えるよう、施設の機能向上に向け、整備を推進します。
障害者スポーツセンター の整備検討	リハビリテーション福祉・医療センターの再編整備において障害者専用スポーツ施設の整備を検討します。

### ⑤ スポーツを通して川崎の魅力・活力を楽しめるまち

- ◆ 本市の重要な地域資源である川崎フロンターレやアメリカンフットボールなどの連携・協働体制を深め、まちの活性化につながる事業を展開します。
- ◆ ホームタウンスポーツ推進パートナーなどトップアスリートの競技活動を川崎の魅力として支援するとともに、市民との交流・ふれあい事業を実施します。
- ◆ 国内トップレベルの様々なスポーツが日常的に観戦できる川崎の強みを活かすとともに、全国規模や国際規模の大会の誘致に取り組み、「観る」スポーツを推進します。
- ◆ 市役所内の各部署、関係団体・組織等との連携を強化し、観光や教育など市の様々な施策とスポーツを連携させ、施策・事業をより効果的なものとします。



## (1) 川崎フロンターレとの連携・協働

本市が進めるホームタウンスポーツのシンボルとして、川崎フロンターレと連携し、「地域連帯の向上」、「生涯スポーツの推進」、「青少年の健全育成」、「都市イメージの向上」、「スポーツを支える環境整備の推進」、「地域経済の活性化」等の取り組みを進めます。

また、市民のまちへの誇りと愛着心や連帯感を育むとともに、市民のシンボルとなるプロスポーツチームを育成するため、クラブや後援会へ多角的な支援を行います。

主な取組	概要
川崎フロンターレが行う地域密着活動の支援	川崎フロンターレが市内で行っているスポーツ活動やスポーツ以外の分野での地域活動を支援し、「地域連帯の向上」、「生涯スポーツの推進」、「青少年の健全育成」、「都市イメージの向上」、「スポーツを支える環境整備の推進」、「地域経済の活性化」等の取り組みを推進します。 ・スポーツ ・福祉活動 ・環境貢献 ・地域経済活性化 ・魅力発信 ・青少年健全育成 ・地域コミュニティづくり
川崎フロンターレ後援会の活動支援 川崎フロンターレ連携・魅力づくり事業実行委員会	川崎フロンターレの活躍を通じて、市民のまちへの誇りと愛着心や連帯感が育まれ、チームが市民のシンボルとなるよう、川崎フロンターレ後援会や川崎フロンターレ連携・魅力づくり実行委員会を通じて同クラブへの多角的な支援を行います。
川崎フロンターレ市制記念試合・市民招待	市制記念日前後に開催される川崎フロンターレのホームゲームを「川崎市制記念試合」とし、市民招待を行います。
等々力陸上競技場の再整備	Jリーグや天皇杯などの競技や観戦が円滑かつ安全に行えるよう、メインスタンドの建て替えや施設の機能向上、収容人員の拡大やコンコースの安全対策などの施設整備を行います。
麻生区片平地区におけるスポーツ・健康ロードの整備	小田急線柿生駅から栗平駅までの片平川沿いの道をスポーツ・健康ロードとし、案内板やプレートを設置します。 ジョギングやウォーキングのコースとして活用し市民の健康増進に役立てます。 また川崎フロンターレ麻生グラウンドを訪問するサポーターへの案内ルートとしても活用します。
川崎フロンパークの開催支援	等々力陸上競技場での川崎フロンターレのホームゲーム時に開設されるイベント広場「川崎フロンパーク」の開催を支援します。 市内産物・名産品の物販や名所のPRブースなどを開設したり、川崎市にちなんだイベントを開催するなど、等々力陸上競技場を訪れる市民やアウェイチームサポーターに川崎市の魅力を味わってもらう機会とします。

	主な取組	概要
幸区	川崎フロンターレ幸アシストクラブ	幸区内の町内会連合会、社会福祉協議会、商店街連合会などにより構成され、区内で活動する各種団体と川崎フロンターレが互いに協力して地域イベントや大会を開催し、区民のスポーツ推進、地域の連携や活性化を図っていきます。
中原区	川崎フロンターレ中原アシストクラブ	中原区内の商店街や法人、団体により構成されたアシストクラブ。今後も住民転入が続くと予想される中原区の特徴を踏まえ、区のイメージアップと新規住民と既存住民の懸け橋としてフロンターレを活かし、地域交流の機会拡充とコミュニティ活性化を図ります。
宮前区	フロンタウンさぎぬまとの連携	川崎フロンターレが運営するフットサル施設「フロンタウンさぎぬま」と区役所間で協定を締結し、同施設を地域資源と位置付け、スポーツ・健康づくりをはじめ広範な分野において積極的に相互の連携・協力を進めます。
麻生区	川崎フロンターレ麻生アシストクラブ	麻生区内の企業・団体が中心となり、川崎フロンターレと連携し、魅力ある「スポーツのまちづくり」を推進するとともに、スポーツを通じて豊かな人間性を育む環境づくりを進めます。

### 川崎フロンターレ連携・魅力づくり実行委員会

地域の魅力づくりを行い、スポーツを通じて市民の愛着と誇り、連帯感を育むため、市民クラブである川崎フロンターレと連携し、フロンターレを活かしたイベント等を企画・実施する委員会です。

フロンターレ後援会や市サッカー協会のほか、商工会議所や青年会議所、商店街連合会、老人クラブ連合会、町内会連合会など市内の関係団体が参加しています。



© 川崎フロンターレ

## (2) アメリカンフットボールの活用

アメリカンフットボールの公式試合を川崎で数多く開催するとともに、アメリカンフットボールという競技に低年齢層から親しみ、本格的に体験できるような機会を提供し、競技人口の増加に向けた取組を行います。

また、競技関係者と商店街が広報・PR・イベント等で連携し、競技の魅力発信や地域の商業・経済の活性化につなげる取組を推進していきます。

多様な媒体・メディアを活用しながらアメリカンフットボールの魅力を広く市内外に発信しイメージアップを図るとともに、観戦環境の整備・改善や交流事業の実施を進めます。

教育的効果の高さが注目されているフラッグフットボールを市内学校教育の中に定着させ、子どもたちの健全育成につなげていきます。

主な取組	概要
アメリカンフットボール公式戦への市民招待	川崎市を拠点として数多くの試合が行われているアメリカンフットボールの迫力を間近で体感してもらうため、国内トップリーグであるXリーグ(日本社会人アメリカンフットボールリーグ)や関東大学アメリカンフットボールの公式戦に市民を招待します。
富士見公園 長方形競技場の整備	アメリカンフットボールの活動拠点となっている川崎球場のフィールドを拡張するとともに、4,000席程度の常設観客席を整備し、競技者と観客の双方が利用しやすい施設とし、アメリカンフットボールやサッカーなどの大会が開催できる長方形競技場を整備します。
フラッグフットボールの普及・交流大会	アメリカンフットボールをもとに誰でも安全に楽しめるよう考案されたフラッグフットボールについて、小学校の授業で取り組むとともに、子どもたちの交流大会を開催します。
アメリカンフットボールを活用した商店街振興	川崎駅周辺の商店街や大型店での飲食割引やサービス特典を掲載した「アメフット×商店街マル得マップ」の作成など、川崎球場で数多く開催されるアメリカンフットボールの試合をまちの賑わい・商店街振興につなげるための施策を推進します。
川崎区 アサヒビールシルバースターとの連携	川崎区内で活動している「アサヒビールシルバースター」と連携し、選手と子どもたちがふれあう体験イベントなどを実施します。
中原区 富士通フロンティアーズ・法政大学トマホークスとの連携	中原区内を活動拠点とする両チームとの連携を深め、交流戦の開催や住民とともに地域貢献事業、アメリカンフットボール・フラッグフットボールの普及に向けたイベントを開催します。

## (3) ホームタウンスポーツの推進

スポーツが盛んで、活気あふれるまちを目指してまちづくりを推進していくため、川崎市をホームタウンとするトップチームと連携し、ホームタウンスポーツの支援・活性化を図り、トップチームやトップアスリートと市民が連携・協働することにより、地域に根づいたスポーツの推進を行います。

主な取組	概要
ふれあいスポーツ教室	子どもたちにスポーツの楽しさや素晴らしさを感じてもらうため、ホームタウンスポーツ推進パートナーなど市内のプロチーム・実業団チームが小学校に出向き、子どもたちと選手が直接ふれあう取り組みを進めます。
ホームタウンスポーツ推進パートナー ホームゲーム招待	バレーボールやバスケットボール、野球など国内トップレベルで活躍する市内実業団チームの試合に市民を招待し、スポーツ観戦の臨場感・高揚感を味わうことのできる機会を提供します。
ホームタウンスポーツ推進パートナー 交流イベント	ホームタウンスポーツ推進パートナー同士で連携し、種目の枠を超えたコラボレーション事業や各チーム・アスリートが一堂に会する市民との交流イベントなどを開催し、より地域に根差した活動を行います。
市内を拠点に活動するアスリートとの連携	ホームタウンスポーツ推進パートナーのほか、様々な種目で市内各地区を拠点に活躍しているスポーツ選手との連携を進めます。





#### (4) 大規模大会の誘致・開催

国や神奈川県、種目別競技団体等と連携し、国際的・全国的な競技大会の誘致に努めます。

主な取組	概要
国際的スポーツ大会の誘致・開催	国際的なスポーツ大会を誘致し、世界最高レベルの競技に接する機会を市民に提供し、スポーツに対する興味関心を呼び起こします。
全国的スポーツ大会の誘致・開催	全国的なスポーツ大会を誘致し、国内トップレベルの競技スポーツを直接観戦する機会を提供します。



写真提供 日刊スポーツ新聞社

#### (5) スポーツを通じた地域商業の活性化

スポーツ関連産業は、スポーツの社会的役割の増大やスポーツへの意識の高まりとともに産業規模が拡大し、大きな経済効果も持っています。

スポーツイベントと地元産業・商店街などがタイアップした事業を展開し、スポーツによる地域商業の活性化を図ります。

主な取組	概要
スポーツと連携した観光振興による市内経済の活性化	国内外におけるスポーツツーリズムの高まりなどの動向を踏まえ、試合観戦や体験などを組み入れたツアーの企画や、ホームタウンスポーツに関連した商品を名産品へ認定するなどにより、本市イメージの向上及び地域消費拡大を通じた市内経済の活性化を図ります。
川崎フロンパークの開催支援	等々力陸上競技場での川崎フロンターレのホームゲーム時に開設されるイベント広場「川崎フロンパーク」の開催を支援します。 市内産物・名産品の物販や名所のPRブースなどを開設したり、川崎市にちなんだイベントを開催するなど、等々力陸上競技場を訪れる市民やアウェイチームサポーターに川崎市の魅力を味わってもらう機会とします。

主な取組	概要
アメリカンフットボールを活用した商店街振興	川崎駅周辺の商店街や大型店での飲食割引やサービス特典を掲載した「アメフット×商店街マル得マップ」の作成など、川崎球場で数多く開催されるアメリカンフットボールの試合をまちの賑わい・商店街振興につなげるための施策を推進します。
Buyかわさきキャンペーンとの連携	「Buyかわさきキャンペーン」と連携し、川崎フロンターレのホームゲームや大規模スポーツ大会等において名産品を購入できる店舗を出し、市内の優れた産物を市内外に広く紹介し、市内での消費拡大に取り組みます。
浴場組合連合会との連携	大勢の参加者が集まるマラソンや駅伝等の大規模スポーツ大会の開催時、浴場組合連合会と連携し銭湯マップを作成し、参加者へのサービス向上と浴場の利用促進を図ります。

#### (6) コラボレーション事業

スポーツチームやアスリートの持つ情報発信力・PR力は特筆すべきものがあり、これらの持つ訴求力を利用することで、より幅広い市民層へ情報が行きわたるなど、スポーツと連携することで効果的に情報を届けることができます。

スポーツと市内の様々な資源を連携させ、本市の広範な分野の施策・事業をより効果的なものとし、活力にあふれ、魅力あるまちづくりを進めます。

主な取組	概要
市民文化大使	スポーツで活躍する人たちを文化芸術分野の人たちとともに市民文化大使に選任し、他都市との交流事業や市内の文化事業に参加していただき、市のイメージアップを図ります。
読書のまち・かわさき事業	川崎フロンターレと連携し、選手おすすめ本リストの配布や、選手による絵本の読み聞かせなどを行い、本の魅力・読書の楽しさを広げ、子どもの豊かな心を育むための読書推進活動を行います。
カーボンチャレンジ等々力	川崎フロンターレ、富士通川崎工場、川崎市公園緑地協会、川崎市の4者で連携し、フロンターレのホームゲームにおけるリユース食器の活用や環境啓発イベントの実施など地球温暖化対策に取り組めます。
ポスターなど各種啓発事業への協力	スポーツ選手の知名度を活かし、献血や薬物乱用防止といった各種啓発ポスターへの登用などを行い、市民への周知・啓発活動を推進します。